# 臨床美術画家　佐藤雅彦

## 私の生き方

1　人は人、自分は自分、他人と比べない。
2　何事もポジティブに捉える。
3　未来は明るいと信じる。
4　自分の能力を信じて生きる。
5　1 つの道閉じたら、新しい道が開かれると信じる。
6　人生はなるようにしかならない。悲観的に考えない。楽天的に生きる。
7　生きたお金の使い方をして、人生を楽しむ。
8　向上心を忘れず、目標に向かって努力する。
9　人生は 1 度しかない悔いのない人生を送る。
10　達成可能な目標を立てて充実感を味わう。
11　自分の心の声に正直に生きる。
12　自分の役割と活躍できる場所を見つける。
13　人の意見は参考程度にしたい。自分の生き方は自分で考える。
14　新たな出会いがあるので、出会いを大切に。
15　人生は自分の思い通りにいかないものだと悟る
16　ないものねだりはせずに、持っているもので満足する。
17　生かされていることに感謝して生きる。毎日が感謝。
18　人生の役に立つことをして社会に貢献する。
19　問題は発生したその時に解決策を考える。取り越し苦労はしない。。
20　物事には時があるので、待つことも必要である。決して焦らない。
21　小さなことに目くじらを立てずにおおらかに生きる。
22　辛いことに遭えば辛い人の気持ちがわかる、人生は深くなる。
23　不幸に鈍感、幸せを敏感に生きる。
24　いつも青春だと思い若々しく生きる。若い人に気おくれしない。
25　不平、不満は持たない。
26　一期一会の出会いを大切にする。
27　失敗を恐れない。
28　自分に全体を設けない。
29　人生は、人格を磨く道場であって、辛いのが当たり前。

30　どんな試練にも脱出の道が用意されているので、希望をすてない。
31　人のために、自分の時間を使う。
32　いつまでも、自分は発展途上の人間だと思い、向上心を忘れない。
33　新しいことに挑戦する勇気を持つ。
34　どんなことが起こっても自暴自棄にならない。
35　自分の行動には自分で責任を持つ。
36　他をうらやまない。
37　自分の使命を探す。
38　自分で自分を好きになる。
39　もらうことより与えることが幸せだと考える。
40　人間は神様が作られた最高傑作なので生きているだけで価値があると認める。

佐藤雅彦プロフィール

1954 年海津市にも生まれる。小学校の時から算数が得意な作文が苦手な少年でした。

名城大学理工学部数学科卒業。中学の教師をした後、IT 企業のシステムエンジニアに転職。39 歳の時、洗礼を受けたクリスチャンになる。　趣味絵画作成と写真撮影。

52 歳の時、アツツハイマー病と診断される。　絵画の個展を 3 回行う。

60 歳の時　認知症の全国組織、日本認知症ワーキンググループを立ち上げ、共同代表に就任。

2014 年認知症の体験を綴った『認知症になった。私が伝えたいこと』大月書店より出版